

コロナ禍における現地の情報を現在ミネソタに留学中で、横須賀出身の小林美結さんからメールによるお返事をいただきましたので、内容を貼り付けました。

1) お店などに入店する際はマスク着用、ソーシャルディスタンスが十分にとれる外でのアクティビティ(ハイキング、アイススケート)は周りに人がいない限りマスクは外しています。日本と違ってマスクをつける習慣がないアメリカの人たちはなかなか付けたがらないので、人が多いところ以外は普通にマスクなしで日常を送りたいと思う人が多いかなと感じます。

2) 学校は、今週から全校登校になりました。ですが、約1週間経ってすでに全校のかなりの人数が quarantine、陽性反応が出ているので、ハイブリッドやディスタンスラーニング(オンライン授業)に戻るのも時間的问题かなと思います。ハイブリッドの場合なら基本的には、週2-3日学校、その他の日は家庭学習日です。

Ex) 私はB日程だったので、学校は火、木曜日と一周間おきに金曜日が登校日でした。家庭学習日は普通にお休みと変わらないと思います。宿題があったら済ませておく感じです。

3) 学校生活は全校登校になってやっと慣れてきたところでした。4学年の生徒がいるのでみんな学年関係なく話しています。私は senior ですが、freshman の子たちはとってもフレンドリーな子が多い印象を受けました。クラブ活動は、ものによるかと思います。私はたまたまダンスチームがちょうどオンラインミーティングだけから練習を本格的に始めた時に参加できましたが、中には大会がない部活動もあるんじゃないかと思います。規模は縮小して行っているのは確実です。検査をして、陽性反応が出てしまうと部活自体がそのシーズンシャットダウンしてしまうのでみんな気をつけながら生活しています。

4) 土日はホストファミリーや友達と遊びに行ったりします。あまりにも寒い日はお家にこもって美味しいご飯を食べて映画をみたりしますが、ついこの間はホストファミリーに Mall of America というアメリカ最大級のショッピングモールに連れて行ってもらいました。その次の週には友達と遊ぶ約束をしていたのですが、たまたまその子も Mall of America に行く予定だったらしく2週連続で連れて行ってもらいました。笑 その他にはアイススケートをしに行ったり、天気がいい日にはハイキングにいたり、grocery shopping に行ったりしています。

5) もちろんコロナの影響で不安に思うことはたくさんありましたが、私にとって高校生としてアメリカへ留学することが小さい頃からの夢で、この機会が最後のチャンスでした。最終的に行ける行けないは置いておいて、もしこの機会を逃してしまったらこれからの人生一生後悔してしまうなど

思ったので行きたいという意思はとっても強かったのではないかなと思います。アジア人としてアメリカにこの時期に渡っていくのは本当にとっても勇気があることだと思います。私はまだ身をもって経験していませんが、人種差別をしてくる人はどこにでもいます。また、大統領選があった1月は capital attack などもありました。コロナだけではなくその他の問題ももちろん不安に思うことはたくさんあります。ですが、現地に行ってからこそどのような状況なのかわかることが私にとっては大きな経験値になっています。

以上

小林美結